▼ハルロピテープ [外]

【重要度】 【一般製剤名】ロピニロール塩酸塩 Ropinirole Hydrochloride 【分類】パーキンソン病治療剤 [ドパミン受容体作動薬]

【単位】▼8mg・▼16mg・▼24mg・▼32mg・▼40mg/枚

【常用量】

■8mg/日から開始、増量する場合は消化器症状、血圧などを観察しながら8mgずつ増量して適正な維持量を定める

■最大64mg/日

【用法】1日1回■胸部、腹部、側腹部、大腿部、上腕部のいずれかに貼付して、24hr毎に貼り替え

【透析患者への投与方法】慎重投与 (1)

【保存期CKD患者への投与方法】CCr 30mL/min未満：慎重投与 (1)

【特徴】

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】約30%が皮膚から吸収 (1)

【tmax】20hr (1)

【代謝】主にCYP1A2で代謝(脱アルキル、水酸化) (1) 薬理作用は主に未変化体により得られる (1)

【排泄】

【t1/2】剥離後8~16hrで経口剤より長め (1)

【蛋白結合率】35~42% (1)

【Vd】

【MW】296.84

【透析性】資料なし (1)

【O/W係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児CKD患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20240306

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、

直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。